

雇用対策の 着実な推進を

障がい者雇用の取組みは、共生社会、一億総活躍社会の実現に向け取り組んでいる。

事業者との連携の推進が必要では。

市内事業者の意識は高い。しかし、地域自立支援協議会（就労支援部会）での経営者側の関与が薄いと感じている。他市の取り組みも参考に、今後の在り方を探りたい。

若年者定着促進家賃補助の対象者の要件や交付期間を見直す等、拡充を図るべきではないか。

若年者の定住、人口減少に歯止めをかけたい思いが根底にある。より実態に合った制度となるよう検討したい。

※Uターンした45歳以下の若年者が住む民間賃貸住宅の家賃の一部を3年間補助する内容

先導的共生社会 ホストタウンとして

パリンピック事前合宿の受入れは、当初の予定通りか。

5人制サッカーへ出場するブラジルチームの事前合宿の受入れ準備を進めてきた。しかし、安全安心の観点から合宿を見送る旨の申し入れがあり、当市での事前合宿は無くなった。

共生社会を創っていく視点が大切である。どう取り組むのか。

共生社会実践認定者制度を創設し、現在42事業者が認定を受けている。共生社会について市民の意識も変わりは始めていると実感している。継続して事業を推進していきたい。

に捉えているか。

昭和48年11月の開業以来、余熱の湯保養センターとして役割を担ってきたが、平成27年の焼却施設閉鎖に伴って熱源を失い、地域還元施設としての位置付けは希薄となりつつある。

灯油ボイラーを新設し入浴サービスを提供してきたが、年々利用者は減少し、地域還元施設として低料金運営のため毎年2000万円ほどの赤字を重ねている。建物の腐食など老朽化の対応も課題である。

今後の方針は、日影公園、グラウ

時短営業・サウナ閉鎖など感染症対策を施した結果、令和2年度の入浴利用者数が減った。縮小営業について特に苦情は寄せられていない。



老朽化が目立つ入浴施設下部

※共生社会実践事業者とは

障がい者、高齢者、外国人をはじめとした店舗や施設の利用者に対し、入り口に段差がない、多目的トイレを整備しているなど「ハード面のバリアフリーに対応している事業者」、気づかいのある接遇を実施しているなど「ソフト面のバリアフリーに対応している事業者」を「遠野市共生社会実践事業者」として登録します。登録は無料です。



遠野市共生社会
実践事業者
【ロゴステッカーイメージ】

登録するとこんなメリットがあります。

- 「共生社会実践事業者」ロゴステッカーを掲出いただくことで、「やさしさ」のある接遇を実施している事業者であることをお客様に知らせることができます。
- 市ホームページで店舗PRを掲載できます。

遠野市 HP より

こども本の森遠野 一の蔵、二の蔵につ いて

土蔵改修の必要性

この構想は町屋として蔵と庭を一体とした文化を発信する。さらに安全を担保する最小限の改修工事が必要と考える。

土蔵改修工事の金額と財源は。

工事は、約300万円。財源内訳は、空家対策事業補助金1500万円、過疎対策事業債1500万円である。過疎債は償還金の7割を地方交付税として国が措置するため、実質市の持ち出しは約450万円である。



安全面・景観面から改修する土蔵

減額分は総額で約2億5千万円を見込んでおり、新年度当初予算での対策事業に1億円、残りは補正での対策に充てたい。

飲食業経営持続化補助金の再交付など、追加の経済対策の必要性は。

飲食・宿泊業は厳しい状況が続いている。給付型、消費喚起型のどちらが良いのか、その他の支援に充てるべきか、社会情勢や市内の経済状況を見極めながら対策を考える。

総括質疑

新型コロナの影響

新型コロナウイルス 感染症対策 ニーズに対応した経 済対策を

中小企業事業継続
家賃補助の交付実績

150件程度を見



天然氷スケートリンクで行われた遠野の冬の風物詩「清養園氷上まつり」子どもから大人まで楽しんだ。

ンドゴルフ場は継続するが、スケート場と入浴施設は令和3年12月に廃止予定。綾織町民やスケート関係団体、特に利用者にも周知はかり、ご理解いただく。